

## 皆さんについてお聞きします

Question	問題なし	なんとか	難あり
Google. Yahoo, などの利用			
Internet mail などの利用			
Microsoft Word の利用			
Microsoft Excelの利用			
Microsoft Powerpoint の利用			
HTML の記述			
C言語でのプログラミング			
その他のコンピュータ言語			
将来SEなどになる可能性			

## コンピュータ演習A Windowsの基礎

西谷滋人

資料提供：岡田 孝



## Windowの基本操作 -その1

Windows Vista

1. **デスクトップ解説**
2. マイドキュメントを表示→拡張子の表示
3. Terapad あるいは メモ帳 を起動
4. この画面の内容(何でも良い)を入力編集
5. ウィンドウの操作
6. ファイルのZドライブへの保存 test.txt
7. 再度Terapadを起動, 保存したファイルをオープン
8. 編集後, 上書き保存



Windows Vistaではアイコンは変更されたが、基本的な機能はほとんど配布資料と同じ。(Graphical User Interface でPCが身近なものに！)

**この画面をデスクトップと呼ぶ**  
この机の上で、いろいろなアプリケーションを走らせる(メモリを消費するのでアイコンはスッキリさせる!)  
色々とお操作してみよう

**スタートボタン**  
ソフトウェアの検索がしやすくなった

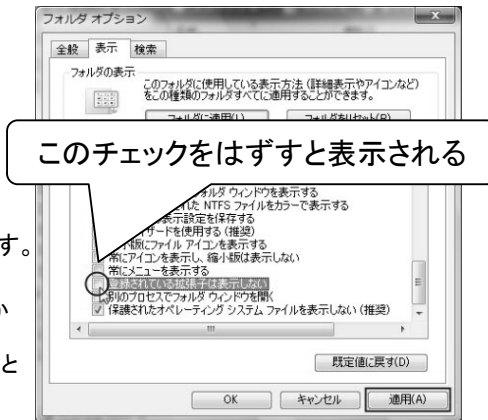
**タスクバー**  
起動しているプログラム  
フォルダなどが切り替えられる

## まず拡張子を表示させよう Windows explorer

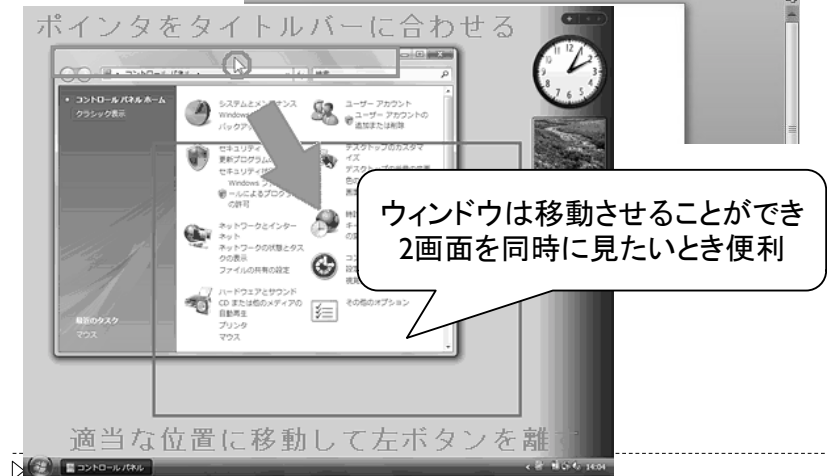
拡張子：そのファイルの種類を示す3~4文字の文字列

テキストファイル → .txt  
ムービファイル → .mpg .  
画像ファイル → .jpg .gif  
Wordファイル → .doc .docx  
Excelファイル → .xls .xlsx  
PPTファイル → .ppt .pptx  
その他いろいろあります。

表示させておくと、どの種類のファイルか  
一目瞭然になる。  
.doc は見れるが、.docxは見られないと  
いうPCもあるので、注意が必要！



最小化・リサイズ・最大化ボタン  
これもOSに関わらず、Windows共通



## 作業スタイルとWindows表示

- ▶ Windows explorer (マイコンピュータ) を常にディスプレイ上の同じ場所に立ち上げておく
  - ▶ explorer, web browser, mailが常にactive
- ▶ Explorerのwindowは
  - ▶ 左側ペインをフォルダ構造を表示させておく
  - ▶ 右側は詳細表示にしておく. 名前順または更新日時順
  - ▶ こうすると常に現在の作業場所の状況を把握できるので安心できる
- ▶ 複数のwindowをそれぞれの作業に必要な大きさと立ち上げておく. Windowの一部は見えるようにしておく. クリック(タスクバーまたはwindow)で切り替える.



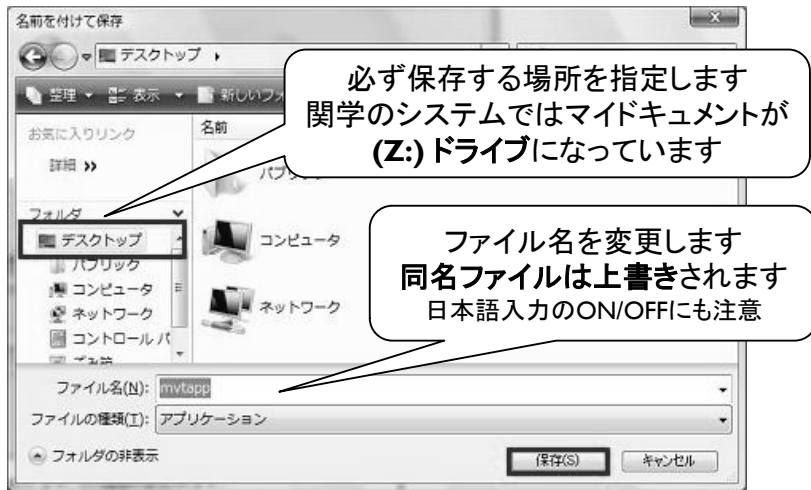
## Windowの基本操作 -その1

Windows Vista

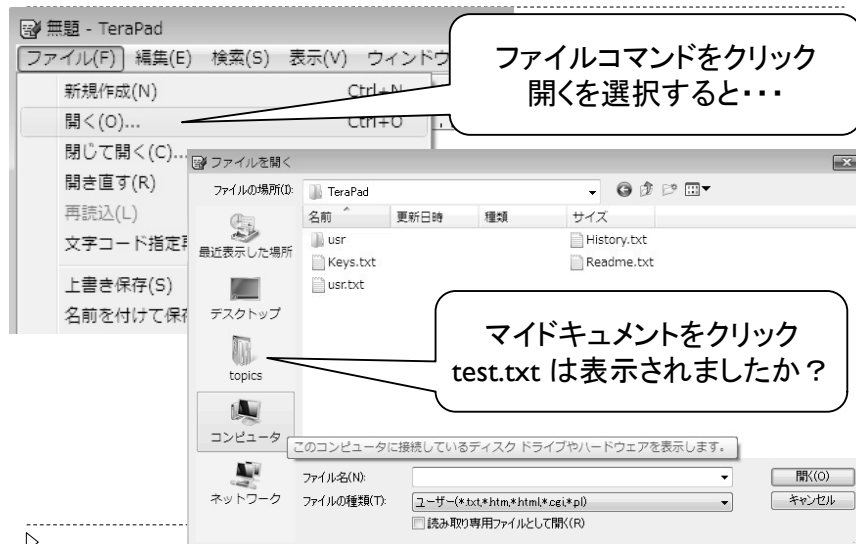
1. デスクトップ解説
2. マイドキュメントを表示→拡張子の表示
3. Terapad あるいは メモ帳 を起動
4. この画面の内容(何でも良い)を入力編集
5. ウィンドウの操作
6. ファイルのZドライブへの保存 test.txt
7. 再度Terapadを起動, 保存したファイルをオープン
8. 編集後, 上書き保存



## Terapadでtest.txtを作成 保存時の注意点




## アプリケーションから開く



## Windowの基本操作 -その1

Windows Vista

1. デスクトップ解説
2. マイドキュメントを表示→拡張子の表示
3. Terapad あるいは メモ帳 を起動 
4. この画面の内容(何でも良い)を入力編集
5. ウィンドウの操作
6. ファイルのZドライブへの保存 test.txt
7. 再度Terapadを起動, 保存したファイルをオープン
8. 編集後, 上書き保存



## もう一つの開き方

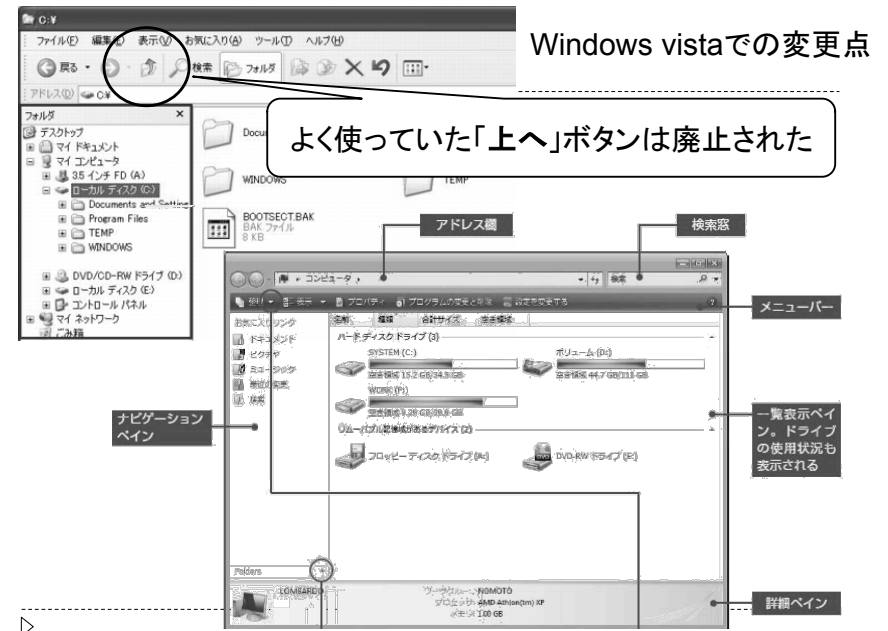
- ▶ Windows explorerで開きたいファイルを, 直接ダブルクリックする. やってごこう.
- ▶ オブジェクト指向の考え方
  - ▶ 対象物(オブジェクト:この場合はファイル)には適用可能な操作(メソッド)が複数存在する.
  - ▶ 通常オブジェクトをクリックで選択する.
  - ▶ 適用可能なメソッドは右クリックで一覧を表示できる. その中から実行したい操作を選択する.
  - ▶ よく使う(defaultの)操作はダブルクリックで直接選択実行が可能となっている.
  - ▶ テキストを選択して, コピーや削除をする場合も, オブジェクトがテキストであると考えればまったく同じ.



## Windowの基本操作 -その2

マウスの右クリックを活用しよう！ (オブジェクト指向)

1. エクスプローラを利用したファイル操作
  - ① test.txtをコピーして, newtest.txtを作成
  - ② 新しいフォルダを作成し, testという名前に変更
  - ③ newtest.txtをフォルダtestへ移動
  - ④ フォルダtestを「コンピュータ演習」へrename
  - ⑤ test.txtを削除
  - ⑥ コンピュータ演習フォルダの中に「第1回」フォルダを作る
  - ⑦ その中にnewtest.txtを移動
2. エクスプローラを起動して  
ドライブ、フォルダの木構造を調べる
3. 最後に「ゴミ箱」を空にする



## Windowの基本操作 -その3

1. ドライブ
  1. Cドライブはシステム、変更不可。
  2. Zドライブは個人用 どのPCからでも利用可能 自宅からも読みとり可
  3. Mドライブは教材、Zドライブへのコピー可能
  4. Aドライブはフロッピー
  5. その他 CD、USB等から接続のドライブ
2. Ctl + Alt + Del で割り込み操作
  1. タスクマネージャーを見てみよう
3. パソコンの構成
  1. ハードウェア
  2. ソフトウェア
  3. OSとアプリケーション

